

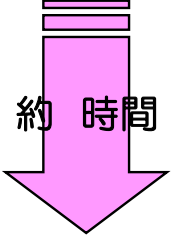
レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール（リツキシマブ／初回）

/ 投与

〈リツキシマブ開始30分前に内服〉

お薬の名前	お薬の作用
ロキソプロフェン 	解熱鎮痛剤
アレジオン 	抗アレルギー剤

時間	投与するお薬
 約 時間	リツキシマブ【375mg/m ² 】mg

注射時反応を予防するために、点滴はゆっくり投与し始めます。
特に症状がなければ、

1時間ごとに下記のように点滴速度を上げていきます。

50 → 100 → 200 → 300 → 400 ml/hr

☆副作用について

- 腫瘍崩壊症候群（当日～）
急激な細胞の崩壊により腎障害などをきたすことがあります。
- 注射時反応（リツキシマブ点滴中～）
投与開始時や点滴速度を速めると、発熱、悪寒、頭痛、咳、痒み、発疹、虚脱感などが発現することがあります。
多くの場合、点滴速度を遅くすることで軽快します。
予防のために、点滴開始30分前にロキソプロフェンとアレジオンの内服を行います。
- 易感染性
手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。

☆注意事項

- ※現れる副作用は個人差があります。上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。
- ※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。
- ※特に点滴のある日は、無理のない程度に水分の摂取を心掛けてください。
- ※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。